

I. 概況および総括

1. 沿革

1) 農林技術開発センター本所

明治31年4月 長崎市中川町(現在)に農事試験場を創設
 大正9年8月 諫早市永昌町(現在)に移転
 昭和4年4月 長崎県農事試験場茶業部を東彼杵町(現在)に設置
 昭和25年4月 農業試験場と改称
 昭和26年4月 農林省馬鈴薯指定地として愛野試験地を設置
 昭和36年7月 諫早市貝津町に移転、総合農林センターと称し(農業、林業、果樹、畜産部門の統合)、研究、普及教育部門を統合
 昭和46年4月 総合農林試験場と改称、普及(本庁)教育(農経大)に分離
 昭和47年4月 果樹部が果樹試験場として独立
 昭和48年4月 畜産部が畜産試験場として独立
 昭和61年4月 組織機構を一部改変、新技術開発部及び生物工学科を新設
 平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所
 平成15年4月 県内7試験研究機関を統括する政策調整局に移管、新技術開発部と経営部を統合し企画経営部を新設
 平成16年4月 作物部と野菜花き部を統合し作物園芸部を新設、同時に品種科と栽培技術科を統合し作物科を新設、生物工学科を作物園芸部へ移設、経営科と機械施設科を統合し経営機械科を新設。加工化学科を流通加工科へ名称変更
 平成18年4月 政策調整局から科学技術振興局所管へ
 平成20年4月 経営機械科が企画経営部から独立し、干拓部を新設
 平成21年4月 3試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置、7研究部門(研究企画、干拓営農研究、農産園芸研究、森林研究、環境研究、果樹研究、畜産研究)と1管理部門に再編

2) 干拓営農研究部門

平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所
 平成20年4月 干拓科が企画経営部から独立し、干拓部を新設
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により干拓部から干拓営農研究部門(機械部門の編入)に変更

3) 馬鈴薯研究室

昭和25年3月 暖地馬鈴薯の品種育成のために、安芸津試験地を移転し、佐賀県農事改良実験所

長崎試験地として発足
 昭和26年4月 長崎県農業試験場に統合され、長崎県農業試験場愛野試験地(指定試験)と改称
 昭和32年7月 馬鈴薯病害虫指定事業も設置され、「土壌線虫」についての試験開始
 昭和36年7月 長崎県総合農林センター愛野馬鈴薯センターに改称
 昭和39年4月 病害虫指定事業内容を「ウイルス病とその防除」に変更
 昭和46年4月 長崎県総合農林試験場愛野馬鈴薯支場と改称
 昭和54年4月 病害虫指定事業内容を「主要害虫の総合防除」に変更
 昭和62年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害の基礎生態解明と制御技術の開発」に変更
 平成6年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害虫・線虫の生態解明と抵抗性検定法の開発」に変更
 平成13年4月 病害虫指定事業内容を「耕種的防除技術等を利用した昆虫伝搬性ウイルス制御技術の開発」に変更
 平成18年4月 病害虫指定試験事業廃止
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門馬鈴薯研究室に変更
 平成23年4月 育種指定試験事業廃止

4) 果樹・茶研究部門

昭和29年4月 農業試験場大村園芸分場発足。そ菜担当、果樹担当を配置
 昭和36年7月 機構改革により総合農林センター果樹部となる。栽培科、環境科の2科編成
 昭和38年4月 県北柑橘指導園新設
 昭和39年4月 施肥改善科(指定試験)新設
 昭和44年4月 環境科を病害虫科と改名
 昭和45年4月 長崎県総合農林試験場果樹部と改名
 昭和47年4月 長崎県果樹試験場として独立
 昭和48年4月 栽培科にピワ育種指定試験地設置
 昭和50年3月 県北柑橘指導園廃止
 昭和53年4月 ピワ育種科(指定試験)新設
 昭和56年4月 落葉果樹(ナン、ブドウ、キウイフルーツ)の栽培試験開始
 昭和58年4月 施設整備計画により本館、調査棟が改築される
 昭和63年4月 栽培科が常緑果樹科と落葉果樹科に分かれ、それぞれ独立科となる
 平成8年3月 ミカンの土壌肥料指定試験廃止
 平成15年4月 県内7公設試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。施肥改善科を廃止
 平成16年4月 研究企画室を新設。常緑果樹科と落葉果樹科を統合し生産技術科となる。ミカン育種開始
 平成18年4月 県内7公設試験研究機関を統括する科学技術振興局所管となる

I. 概況および総括

平成 21 年 4 月	3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。果樹研究部門として、研究調整室、カンキツ研究室、ピワ・落葉果樹研究室を設置	昭和 26 年 6 月	飼養形態の変遷に伴い島原種畜場と改称
平成 27 年 4 月	茶業研究室を編入し、名称を果樹・茶研究部門に変更	昭和 28 年 9 月	深江村より現在地(元経営伝習農場)へ移転
		昭和 36 年 7 月	島原畜産センター及び大村種鶏センターを供置し、試験研究の推進を図る
		昭和 46 年 4 月	機構改革に伴い長崎県総合農林試験場畜産部として発足(旧畜産部、島原種畜場、種鶏場を統合)
		昭和 48 年 4 月	機構改革により長崎県畜産試験場として独立
		昭和 57 年 4 月	組織改正により養鶏分場(大村市)を畜産試験場本場へ移転統合
		平成元年 3 月	生物工学研究棟を設置
		平成 15 年 4 月	県内 7 試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。組織改正により 5 科体制(酪農科、肉用牛科、草地飼料科、養豚科、養鶏科)から 3 科体制(畜産環境科、大家畜科、中小家畜科)へ
		平成 16 年 4 月	畜産環境科を企画・環境科へ変更
		平成 18 年 4 月	科学技術振興局へ移管
		平成 21 年 4 月	3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。畜産研究部門として、研究調整室、大家畜研究室、中小家畜・環境研究室を設置
5)茶業研究室			
昭和 4 年 4 月	長崎県農事試験場茶業部を設置(東彼杵郡彼杵村)		
昭和 5 年 4 月	長崎県農事試験場付属茶業指導所と改称		
昭和 7 年 4 月	農林省かまいり茶指定試験を実施		
昭和 10 年 4 月	輸出茶再製事業を実施		
昭和 15 年 4 月	長崎県彼杵茶業指導所と改称(農産課所属)		
昭和 24 年 4 月	長崎県経済部茶業所と改称(農業改良課所属)		
昭和 26 年 4 月	優良品種母樹園を設置(諫早市小船越町)		
昭和 31 年 4 月	長崎県茶業指導所と改称(農業改良課所属)		
昭和 35 年 4 月	農業改良課より特産課へ所属替		
昭和 36 年 4 月	長崎県総合農林センター彼杵茶業センターと改称 優良品種母樹園廃止(諫早市小船越町)		
昭和 46 年 4 月	長崎県総合農林試験場彼杵茶業試験場と改称		
昭和 50 年 4 月	現在地へ移転整備(東彼杵町三根郷より中尾郷へ移転)		
昭和 56 年 4 月	長崎県総合農林試験場彼杵茶業支場と改称		
昭和 61 年 4 月	長崎県総合農林試験場東彼杵茶業支場と改称		
平成 21 年 4 月	農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門茶業研究室に変更		
平成 27 年 4 月	果樹・茶研究部門茶業研究室に変更		
6)畜産研究部門			
昭和 13 年 3 月	南高来郡深江村に長崎県種馬育成場創設		
昭和 21 年 12 月	長崎県種鶏場創設		

I. 概況および総括

2. 所在地

1)所在地

研究部門等	所在地	TEL	交通のアクセス
農林技術開発センター本所	〒854-0063 長崎県諫早市貝津町 3118	(代)0957-26-3330	・JR 長崎本線西諫早駅下車 徒歩 15 分 ・長崎県営バス 農林試験場前下車 徒歩 8 分
干拓営農研究部門	〒854-0038 長崎県諫早市中央干拓 131	0957-35-1272	・JR 長崎本線長田駅下車 タクシー10 分 ・島原鉄道干拓の里駅下車 タクシー10 分
馬鈴薯研究室	〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2777	0957-36-0043	・島原鉄道愛野駅下車 タクシー5 分 ・島鉄バス ガイアの里前下車 徒歩 8 分
果樹・茶研究部門	〒856-0021 長崎県大村市鬼橋町 1370	0957-55-8740	・JR 大村線竹松駅下車 2km 徒歩約 25 分 ・長崎県営バス竹松局前下車 2km 徒歩 25 分またはタクシー5 分
茶業研究室	〒859-3801 長崎県東彼杵郡東彼杵町中尾郷 1414	0957-46-0033	・JR 大村線彼杵駅より町営バス大野原高原線中山入口バス停下車 徒歩 5 分
畜産研究部門	〒859-1404 長崎県島原市有明町湯江丁 3600	0957-68-1135	・島原鉄道湯江駅下車 4km タクシー10 分 ・島鉄バス 水分・畜産線 畜産試験場前下車 徒歩 1 分

2)立地および自然条件

研究部門等	標高および傾斜	緯度・経度	自然条件	土壌
農林技術開発センター本所	12m、北北西	北緯 32° 50' 05" 東経 130° 01' 26"	・平均気温 16.9℃ ・年間降水量 2,987mm ・日照時間 2,746hr	・地目:水田、畑 1. 水田 ・母材:非固結堆積岩(水積) ・土性:壤土 ・土壌:中粗粒灰色低地土 2. 普通畑 ・母材:固結火成岩(安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒黄色土
干拓営農研究部門	1m、北東	北緯 32° 51' 57" 東経 130° 06' 38"	・平均気温 16.8℃ ・年間降水量 2,794mm ・日射量 4,833MJ/m ²	・地目:普通畑 ・母材:非固結堆積岩(海成沖積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒灰色低地土
馬鈴薯研究室	66m、西北西	北緯 32° 47' 55" 東経 130° 09' 25"	・平均気温 17.7℃ ・年間降水量 2,614mm ・日照時間 2,915hr	・地目:普通畑 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:淡色黒ボク土
果樹・茶研究部門(果樹)	61m、南南東	北緯 32° 56' 58" 東経 129° 57' 43"	・平均気温 17.0℃ ・年間降水量 2,555mm ・日射量 4,955MJ/m ²	・地目:樹園地 ・母材:固結火成岩(玄武岩・安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
茶業研究室	377m、南西	北緯 33° 02' 44" 東経 129° 58' 37"	・平均気温 15.0℃ ・年間降水量 3,314mm ・日射量 4,833MJ/m ²	・地目:樹園地(茶) ・母材:固結火成岩(玄武岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
畜産研究部門	125m、北北東	北緯 32° 50' 05" 東経 130° 18' 20"	※気象観測装置未設置	・地目:飼料畑、草地 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:腐植質黒ボク土

※標高および緯度・経度は事務室の位置を示す

※気象データは令和 2 年 1 月～12 月

I. 概況および総括

3)施設および圃場等(面積)

(単位:a)

研究部門等	水田	畑	飼料圃	山林	建物等敷地	その他	合計
本所	373	2,018		6,712	894	607	10,604
干拓営農研究部門		(600)			(18)		(618)
馬鈴薯研究室		420			35	1	456
果樹・茶研究部門		524			90	505	1,119
茶業研究室		495			124	181	800
畜産研究部門			1,430	1,370	520	450	3,770
合計	373	36,457	1,430	8,082	1,663	1,744	16,749

※()は借地

4)位置図



3. 品目別作付面積等

1)干拓営農研究部門

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
タマネギ	露地	8	
レタス	露地・施設	15	
キャベツ	露地	10	
ブロッコリー	露地	13	
カボチャ	露地	2	
ラッカセイ	露地	3	
スイートコーン	露地・施設	2	
ハウレンソウ	施設	1	
ミニトマト	施設	3	
ソルガム	露地	170	
セスバニア	露地	50	
イタリアンライグラス	露地	100	

I. 概況および総括

2)作物研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稻	露地	222	
大豆	露地	30	
麦類	露地	60	
かんしょ	露地	10	

3)野菜研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
イチゴ	施設	17.7	育苗床 7.2a
アスパラガス	施設	4.5	
トマト・ミニトマト	施設	4.8	
タマネギ他	露地	8.0	
遺伝資源(ネギ、ニンニク、ショウガ)	露地	4.0	

4)花き・生物工学研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
キク	施設	14.2	
キク	露地	4.1	
カーネーション	施設	6.1	
トルコギキョウ	施設	3.6	
ラベンダー	施設	1.0	
ラナンキュラス	施設	2.0	
バレイショ	施設	2.0	

5)馬鈴薯研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
春作バレイショ	露地	160	
秋作バレイショ	露地	130	

6)森林研究部門

品目名	露地・施設	面積(a)	備考
スギ	実験林	208	
ヒノキ	実験林	882	
マツ	実験林	208	
その他針葉樹	実験林	735	テーダマツ、スラッシュユマツ
クヌギ	実験林	4	
その他広葉樹	実験林	29	

7)土壌肥料研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
ブロッコリー	露地	3	
ブロッコリー	露地	3	現地農家圃場
レタス	露地	7	
レタス	露地	2	現地農家圃場
キャベツ	露地	2	
スイートコーン	施設	1	
タマネギ	露地	6	
タマネギ	露地	10	現地農家圃場
アスパラガス	施設	2	

I. 概況および総括

8)病害虫研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
水稻	露地	48.4	現地圃場含む
アスパラガス	施設	4.9	
イチゴ	施設・露地	2.0	育苗圃
イチゴ	施設	3.6	本圃
ショウガ	露地	3.2	
ブロッコリー	露地	3.9	
タマネギ	露地	11.0	

9)カンキツ研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
ウンシュウミカン	露地	683	生産樹
中晩生カンキツ	露地	92	〃
中晩生カンキツ	施設	80	〃

10)ビワ・落葉果樹研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
ビワ	露地	23	生産樹
ビワ	施設	43	〃
ニホンナシ	露地	20	〃
キウイフルーツ	露地	10	〃
ブドウ	露地	26	〃
スモモ	露地	4	〃
モモ	施設	16	〃

11)茶業研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
茶	露地	238	

12)畜産研究部門

家畜飼養頭羽数(令和2年4月1日現在)

①乳用牛 (頭)

18ヵ月以上		18ヵ月未満
経産牛	未經産牛	
13	2	6

②肉用牛 (頭)

	繁殖用		子牛	肥育用		その他
	18ヵ月以上	18ヵ月未満		めす	去勢	
黒毛和種	34	2	4	27	32	0
交雑種	0	0	0	1	0	0

③豚 (頭)

繁殖用		肥育用
めす	おす	
13	2	156

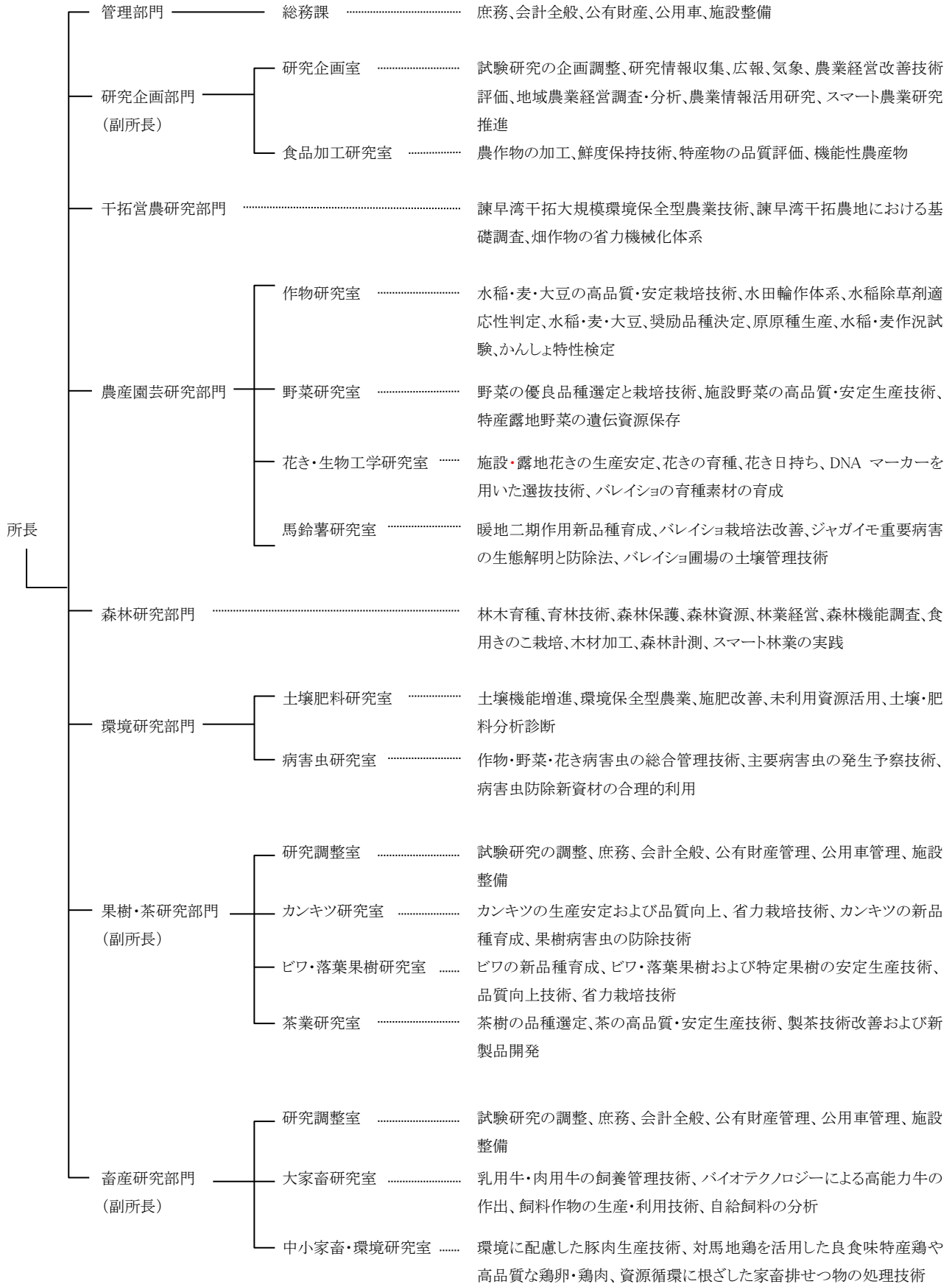
④鶏 (羽)

採卵鶏	肉用鶏
893 (461)	92 (0)

()は内数で、対馬地鶏

I. 概況および総括

4. 組織および業務の概要(令和2年4月1日)



I. 概況および総括

5. 機構と職員数

職 種 組 織	行政職				研究職								現業職		任用 (現業・非現業)	合 計
	部 門 長	課 長・ 専門幹・ 係長	主 査・ 主任 主事	主 事	所 長	副 所 長	部 門 長	室 長	専 門 研 究 員	主 任 研 究 員	研 究 員	技 師	主 事	技 師		
所長					1											1
副所長						3										3
管理部門	1															1
総務課		6	2												6	14
研究企画部門								(1)								(1)
研究企画室									1	4					1	6
食品加工研究室									1	3						4
干拓営農研究部門								1		1	2			1	2	7
農産園芸研究部門								1								1
作物研究室									1	2	2			3	5	13
野菜研究室									1	4	1			2	1	9
花き・生物工学研究室									1	4	1			1	1	8
馬鈴薯研究室									1	1	3	1		3	1	10
森林研究部門								1		4	2			2		9
環境研究部門								1								1
土壌肥料研究室									1	3				1		5
病虫害研究室									1	2	1	1				5
果樹・茶研究部門								(1)								(1)
研究調整室		1							1						1	3
カンキツ研究室									1	1	2	2		2	1	9
ピワ・落葉果樹研究室									1	1	2	1		2	1	8
茶業研究室									1		1	1			1	5
畜産研究部門								(1)								(1)
研究調整室		1							1						2	4
大家畜研究室									1	6	1			9	11	28
中小家畜・環境研究室									1	1	1	1		7	3	14
合 計	1	8	2		1	3	4(3)	15	5	43	14	2		33	37	168(3)

() 兼務

I. 概況および総括

6. 職員の配置 (令和2年4月1日現在)

所長 中村 功

副所長 後田 経雄 中里 一郎 森 修蔵

部門名 課(室)名	職名	氏名
管理部門 総務課	部門長	木場一志
	課長	川原光次
	専門幹	堤 昭典
	係長	山本亜紀
	係長	永野清士
	係長	山口美津子
	係長	岩佐勝弘
	主任主事	田中千里
	主任主事	赤島健一
	任用	東口 逸
	任用	濱崎由佳
	任用	前田美紀
	任用	陣野美和
任用	田中浩一	
研究企画部門 研究企画室	部門長	後田経雄
	室長	土井謙児
	専門研究員	大林憲吾
	主任研究員	橋元大介
	主任研究員	池森恵子
	主任研究員	林田誠剛
	任用	宮崎真美子
食品加工研究室	室長	稗圃直史
	主任研究員	土谷大輔
	主任研究員	中山久之
	主任研究員	森 友美
	部門長	高瀬泰司
	専門研究員	山田寧直
干拓営農研究部門	主任研究員	宮寄朋浩
	主任研究員	清水マスヨ
	技師	佐藤吉一
	任用	馬場一十三
	任用	前岸建也
農産園芸研究部門 作物研究室	部門長	居村正博
	室長	下山伸幸
	主任研究員	古賀潤弥
	主任研究員	中山美幸
	研究員	松葉一樹
	研究員	千々岩諒汰
	技師	後藤壽之
	技師	佐賀里昭人
	技師	菅原雄人
	任用	山口裕一郎
	任用	林田 聡
	任用	田中康太
	任用	谷山国広
	任用	山本直毅
	室長	向島信洋
	主任研究員	前田 衡
	主任研究員	芋川あゆみ
主任研究員	北島有美子	
主任研究員	柴田哲平	
研究員	岩永響希	
技師	日向哲也	
技師	高谷幸安	
任用	大塚博之	

部門名 課(室)名	職名	氏名	
花き・生物工学 研究室	室長	樫山妙子	
	主任研究員	鍵野優子	
	主任研究員	波部一平	
	主任研究員	前田瑛里	
	主任研究員	久村麻子	
	研究員	渡川友里恵	
	技師	真崎信治	
	任用	小無田秀嗣	
	馬鈴薯研究室	室長	茶谷正孝
		専門研究員	菅 康弘
		主任研究員	飯野慎也
		主任研究員	坂本 悠
		主任研究員	川本 旭
		研究員	松本健資
		技師	立石好志勝
		技師	片山北海
		任用	田中竜介
森林研究部門		部門長	近重朋晃
	主任研究員	柳本和哉	
	主任研究員	溝口哲生	
	主任研究員	小関 薫	
	主任研究員	林田雅人	
	研究員	鎌田政諒	
	研究員	吉本貴久雄	
	技師	副山浩幸	
	技師	森口直哉	
	環境研究部門 土壌肥料研究室	部門長	寺本 健
室長		芳野 豊	
主任研究員		平山祐介	
主任研究員		五十嵐総一	
研究員		齋藤 晶	
技師		溝上勝志	
病害虫研究室		室長	難波信行
		主任研究員	高田裕司
	主任研究員	吉村友加里	
	研究員	永石久美子	
	研究員	柳井瑞帆	
果樹・茶研究部門 研究調整室	部門長	中里一郎	
	室長	藤山正史	
	係長	友永文夫	
	任用	高月寿子	
カンキツ研究室	室長	山下次郎	
	専門研究員	小嶺正敬	
	主任研究員	石本慶一郎	
	主任研究員	法村彩香	
	研究員	柴田真信	
	研究員	前田良輔	
	技師	松島常幸	
	技師	嶋田義昭	
	任用	生垣亮一	

I. 概況および総括

部門名 課(室)名	職 名	氏 名	部門名 課(室)名	職 名	氏 名
ピワ・落葉果樹 研究室	室 長	谷本恵美子	中小家畜・ 環境研究室	室 長	深川 聡
	専門研究員	古賀敬一		専門研究員	松本信助
	主任研究員	松本紀子		主任研究員	西山 倫
	研究員	田崎望夢		研究員	松永将伍
	研究員	坂口龍之介		技 師	松本峰治
	技 師	鶴田浩徳		技 師	宮嶋正一郎
	技 師	石川清治		技 師	宇土 力
	任 用	藤山竜二		技 師	松山学寛
	室 長	池下一豊		技 師	森瀬丈博
	主任研究員	藤井信哉		技 師	園田弘希
茶業研究室	研究員	中尾隆寛	技 師	永田政澄	
	研究員	柿山息吹	任 用	篠崎新一郎	
	任 用	馬場芳則	任 用	安武智子	
			任 用	桑田圭介	
畜産研究部門	部門長	森 修蔵			
研究調整室	室 長	岩永安史			
	係 長	井上素子			
大家畜研究室	任 用	堀田秀樹			
	室 長	後田正樹			
	主任研究員	緒方 剛			
	主任研究員	井上哲郎			
	主任研究員	上野 健			
	主任研究員	山崎邦隆			
	主任研究員	早田 剛			
	主任研究員	堤 陽子			
	研究員	塩屋ちひろ			
	技 師	西田政実			
	技 師	川口政憲			
	技 師	宮島正一郎			
	技 師	高木秀夫			
	技 師	本田典光			
	技 師	野田基統			
	技 師	坂本和隆			
	技 師	山本 忍			
	技 師	伊達昌孝			
	技 師	福島隆之			
	任 用	酒井寛一			
任 用	浦田辰広				
任 用	相川 修				
任 用	草野 茂				
任 用	塚野真也				
任 用	久保裕介				
任 用	柴崎勇佑				
任 用	坂口翔太				
任 用	鈴木隆矢				
任 用	植村帆貴				
任 用	安武 潤				

I. 概況および総括

7. 職員の異動(除会計年度任用職員)

1) 転入者(令和2年4月1日付)

※は再任用職員

氏名	新所属	旧所属
中村 功※	所長	農林部 部長
木場一志	管理部門 部門長	精神医療センター 事務部長(医療政策課 参事)
松葉一樹	農産園芸研究部門 作物研究室 研究員	壱岐振興局 農林水産部 農業振興普及課 技師
芋川あゆみ	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員	県央振興局 農林部 大村・東彼地域普及課 係長
鍵野優子	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 主任研究員	農業大学校 養成部 花き学科 講師
前田瑛里	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 主任研究員	島原振興局 農林水産部 南島原地域普及課 主任技師
飯野慎也	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員	県北振興局 農林部 南部地域普及課 係長
松本健資	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 研究員	島原振興局 農林水産部 雲仙地域普及課 技師
迎田幸博	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 技師	職員組合専従
鎌田政諒	森林研究部門 研究員	対馬振興局 農林水産部 林業課 技師
前田良輔	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 研究員	県北振興局 農林部 南部地域普及課 技師
池下一豊	果樹・茶研究部門 茶業研究室 室長	農林部 農産園芸課 技術普及班 課長補佐
森 修蔵	畜産研究部門 副所長兼部門長	農林部 畜産課 総括課長補佐(参事)
井川清幸	畜産研究部門 研究調整室 主任主事	県北振興局 建設部 建築課 係長
早田 剛	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員	肉用牛改良センター 業務課検定 育成班 主任技師
塩屋ちひろ	畜産研究部門 大家畜研究室 研究員	県北振興局 農林部 北部地域普及課 技師

2) 転出者(令和2年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
嶋澤光一	農林部畜産課 総括課長補佐	研究企画部門 研究企画室 室長
草原典夫	農業大学校 養成部 野菜学科 講師	干拓営農研究部門 主任研究員
山中勝浩	島原振興局 農林水産部 島原地域普及課 専門幹	農産園芸研究部門 作物研究室 専門研究員
松本尚之	県北振興局 農林部 北部地域普及課 主任技師	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員
竹邊丞市	県央振興局 農林部 西海事務所 係長	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 主任研究員
龍美沙紀	農林部 農産加工流通課(東京駐在) 技師	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 研究員
中村吉秀	病虫害防除所 専門幹	環境研究部門 病虫害研究室 専門研究員
園田真一郎	島原振興局 農林水産部 雲仙地域普及課 技師	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 研究員
熊本 傑	県北振興局 農林部 南部地域普及課 技師	果樹・茶研究部門 ビワ・落葉果樹研究室 研究員
寺井清宗	農林部 農産園芸課 技術普及班 係長	果樹・茶研究部門 茶業研究室 主任研究員
本村高一	壱岐振興局 農林水産部 部長	畜産研究部門 副所長兼部門長
川口聡子	島原振興局 保健部 主任主事	畜産研究部門 研究調整室 主任主事
小田恭平	農林部 農業経営課 主任技師	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員
二宮京平	県北振興局 農林部 北部地域普及課 主任技師	畜産研究部門 大家畜研究室 研究員

3) 昇任者および所内異動(令和2年4月1日付)

※は再任用職員

氏名	新所属	旧所属
土井謙児	研究企画部門 研究企画室 室長	研究企画部門 研究企画室 専門研究員
池森恵子	研究企画部門 研究企画室 主任研究員	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 主任研究員
山田寧直	干拓営農研究部門 専門研究員	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 専門研究員
菅 康弘	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 専門研究員	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員
副山浩幸※	森林研究部門 技師	森林研究部門 技師
齋藤 晶	環境研究部門 土壌肥料研究室 主任研究員	環境研究部門 土壌肥料研究室 研究員
田崎望夢	果樹・茶研究部門 ビワ・落葉果樹研究室 主任研究員	果樹・茶研究部門 ビワ・落葉果樹研究室 研究員

4) 新規採用者(令和2年4月1日付)

氏名	新所属
柳井瑞帆	環境研究部門 病虫害研究室 技師
柿山息吹	果樹・茶研究部門 茶業研究室 技師

I. 概況および総括

5)退 職 者(令和2年3月31日付)

氏 名	旧 所 属
荒木 誠	所長
稲田栄司	管理部門 部門長
山室良助	森林研究部門 臨時的任用職員
副山浩幸	森林研究部門 技師
太田 久	果樹・茶研究部門 茶業研究室 室長

I. 概況および総括

8. 令和2年度決算額

1) 総使用額	1,196,636,521 円
(1) 人件費(職員給与)	808,161,625 円
(2) 農林技術開発センター費	86,252,087 円
① 農林技術開発センター運営費	33,001,459 円
研究人材育成強化事業	1,628,171 円
本所運営費	21,409,868 円
茶業研究室運営費	7,117,937 円
馬鈴薯研究室運営費	924,800 円
革新的農業技術対応人材育成促進事業	780,315 円
受託研究事業	1,140,368 円
② 試験研究費	43,256,578 円
a. 研究企画費	3,199,000 円
湿式粉碎化による新茶素材の新規創出と商品開発	784,910 円
近年の気候変動に対応した適地適作マップの作成	139,090 円
食を通じた健康システムの確立による健康寿命の延伸への貢献	900,000 円
基盤整備圃場における排水能力改善技術の確立と機械除草の検討	1,375,000 円
b. 農産園芸研究費	18,792,907 円
稲・麦・大豆奨励品種決定調査	1,164,927 円
水田機能・生産要因改善	1,161,000 円
水稻のリモートセンシングによる生育診断と生育予測システムによる効率的栽培管理技術の確立	1,187,000 円
新除草剤・生育調節剤適用性判定試験	1,116,000 円
加工・業務用タマネギと早生水稻の水田輪作栽培技術の開発	948,400 円
業務用米に適した品種の選定および安定生産技術の開発	992,377 円
世界初のアスパラガス茎枯病抵抗性品種育成と世界標準品種化への育種技術開発	2,427,000 円
イチゴ「ゆめのか」の高単価果実生産技術の開発	1,788,241 円
環境制御技術によるトマトの次世代型スマート農業の確立	1,574,430 円
気候変動に左右されない輪ギクの周年安定生産に向けた栽培技術の確立	2,534,692 円
トルコギキョウの新たな光源を活用した高品質かつ安定生産技術の確立	1,197,000 円
萎凋細菌病抵抗性・耐暑性を有するカーネーション新品種の開発	1,036,865 円
病虫害複合抵抗性の遺伝率が飛躍的に高まるバレイショ中間母本の育成	1,664,975 円
c. 森林研究費	1,170,000 円
花粉症対策品種の開発の加速化事業のための調査	170,000 円
成長に優れた苗木を活用した施業モデルの開発	1,000,000 円
d. 環境研究費	9,162,436 円
施肥合理化技術の確立	924,000 円
病虫害防除新資材の合理的利用試験	6,628,000 円
農林業生産現場への緊急技術支援プロジェクト研究	100,467 円

I. 概況および総括

AIを活用した病害虫診断技術の開発	870,000 円
アスパラガスにおける天敵を活用した環境保全型害虫管理技術の開発	639,969 円
e.茶業研究室研究費	6,385,235 円
ほ場管理及び工場管理	5,391,299 円
多様なニーズに対応した原料用茶葉栽培技術の開発	993,936 円
f.馬鈴薯研究室研究費	4,547,000 円
メークインに替わりうるジャガイモシストセンチュウ抵抗性バレイショ品種の育成	2,317,000 円
北海道畑作で新たに発生が認められた難防除病害虫ジャガイモシロシストセンチュウおよびビート西部萎黄ウイルスに対する抵抗性品種育成のための先導的技術開発	1,500,000 円
4 月出荷量増加のためのバレイショ「西海 40 号」安定生産技術の確立	730,000 円
③ 農林技術開発センター施設整備費	9,994,050 円
(3) 果樹研究部門費	35,900,729 円
① 果樹研究部門運営費	6,592,423 円
② 試験研究費	27,487,828 円
カンキツ病害虫の防除法	1,437,000 円
果樹園における植物調節剤利用法	416,000 円
落葉果樹の重要病害虫防除法	617,000 円
果樹のウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査	674,000 円
長崎次世代カンキツの育成	657,000 円
インセクタリアープラントを活用した中晩生カンキツ草生栽培技術の確立	891,000 円
腐敗の出にくいビワ栽培環境の解明と耕種的防除技術の確立	944,000 円
つくりやすく売れる長崎ビワの選抜・育成と DNA マーカーを利用した効率的ビワ育種技術の開発	1,305,000 円
「なつたより」等良食味ビワの省力栽培法の開発	1,042,000 円
モモ有望系統「さくひめ」のハウス栽培技術の確立	798,000 円
酵素剥皮を利用した生鮮に近い風味のビワ加工技術の開発	4,097,730 円
過冷却促進技術によるビワ・カンキツの寒害回避技術の開発	1,603,000 円
AI技術を活用した長崎ブランドミカン安定供給技術の開発	1,597,000 円
温州みかんの生産から出荷をデータ駆動でつなぐスマート農業技術一貫体制の実証	3,000,000 円
研究広報	345,000 円
圃場管理	8,064,098 円
③ 果樹研究部門施設整備費	1,820,478 円
(4) 畜産研究部門費	77,554,458 円
① 畜産研究部門施設運営費	10,420,583 円
② 試験研究費	67,133,875 円
極短徳型飼料用イネWCSを用いた乳牛の周産期発生予防技術の開発	9,501,019 円
受精卵移植の受胎率を改善できる技術の開発	6,604,650 円

I. 概況および総括

長崎型新肥育技術に対応した子牛育成技術の確立	11,608,135 円
和牛肥育期間の大幅な短縮技術の開発	480,000 円
高能力飼料作物優良品種選定調査	389,000 円
極晩生ギニアグラス等高栄養暖地型牧草の安定多収栽培技術の開発	1,615,000 円
排水不良圃場での栽培に適する暖地型飼料作物草種および品種の選定	2,565,820 円
低・未利用資源を活用したリキッドフィーディングにおける肉豚生産技術の開発	15,859,670 円
肥育前期の粗飼料利用向上による長崎和牛の品質向上	18,510,581 円
(5) 農林技術開発センター費、果樹研究部門費及び畜産研究部門費以外の令達予算	188,767,622 円
2) 財源内訳	
(1) 農林技術開発センター費	86,252,087 円
一般財源	53,525,880 円
国庫支出金	5,533,650 円
その他	27,192,557 円
(2) 果樹研究部門費	35,900,729 円
一般財源	16,665,901 円
国庫支出金	0 円
その他	19,234,828 円
(3) 畜産研究部門費	77,554,458 円
一般財源	17,651,423 円
国庫支出金	0 円
その他	59,903,035 円
3) 施設整備費の主な施設整備及び備品購入(所管転換)状況	
(1) 農林技術開発センター費・果樹研究部門費・畜産研究部門費・企画調整費等	32,462,408 円

I. 概況および総括

9. 職員の研修

(1) 依頼研究員研修事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	期間
森 友美	食品加工研究室	食品加工職員技術研修	(株)キースタッフ及び(株)テックデザイン及び(一社)日本食品検査	R2.11.30-12.25 R2.8-R3.3
鎌田政諒	森林研究部門	リモートセンシング基礎講座 SARリモートセンシング講座 Google Earth Engine講座 ドローンによる観測と地形解析講座	リモート・センシング技術センター	R2.10.1-12.28 オンライン講座

(2) 都道府県農林水産省関係研究員短期集合研修等

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関(場所)	期間

(3) 長崎県が主催する研修

研修者氏名	所属名	研修名	期間
松葉一樹	作物研究室	プレゼンテーション研修	R2.8.26
千々岩諒汰	作物研究室	企画立案・イノベーション力向上研修	R2.8.31
久村麻子	花き生物学研究室	10年目研修	R2.7.13～14
前田瑛里	花き生物学研究室	情報収集・分析力基礎研修	R2.8.7
渡川友里恵	花き生物学研究室	タイムマネジメント研修	R2.8.25
前田瑛里、渡川友里恵	花き生物学研究室	キャリアサポートセミナー	R2.12.18
菅 康弘	馬鈴薯研究室	新任課長補佐等研修	R2.7.13～14
松本健資	馬鈴薯研究室	企画立案・イノベーション向上研修(オンライン研修)	R2.8.31
迎田幸博、片山北海	馬鈴薯研究室	人権研修	R2.11.10
松本健資	馬鈴薯研究室	普及指導員資格試験対応研修	R2.5.22、6.5、6.9、7.9
迎田幸博、坂本悠	馬鈴薯研究室	鳥インフルエンザ防疫演習	R2.11.11～12
坂本悠	馬鈴薯研究室	Society5.0セミナー	R2.6.5
柳本和哉	森林研究部門	第1種衛生管理者受験準備講習会	R2.7.1
鎌田政諒	森林研究部門	情報収集・分析力基礎研修	R2.8.7
五十嵐総一	土壌肥料研究室	マネジメント実践のためのコーチング研修	R2.7.6
柳井瑞帆	病害虫研究室	新規採用職員前期研修(1)	R2.4.7～8
柳井瑞帆	病害虫研究室	新規採用職員前期研修(2)	R2.7.20～22
柳井瑞帆	病害虫研究室	新規採用職員後期研修	R2.10.12～13
永石久美子	病害虫研究室	OJT研修	R2.8.3
前田良輔	カンキツ研究室	タイムマネジメント研修	R2.8.25
法村彩香	カンキツ研究室	9年目職員研修	R2.10.1～2

I. 概況および総括

坂口龍之介	ビワ・落葉果樹研究室	新しい組織文化創造研修	R2.7.29
森 修蔵	畜産研究部門	新任課長等研修	R2.7.20～21
松永将伍	中小家畜・環境研究室	プレゼンテーション研修	R2.8.26
塩屋ちひろ	大家畜研究室	業務改善研修(オンライン)	R2.9.11

(4)所内研修

研修者氏名	所属名	研修名	期間
農林技術開発センター職員 129名		第1回農業技術安全講習会	R2.6.18～7.22
農林技術開発センター職員 33名		第2回農業技術安全講習会	12.8
農林技術開発センター職員 23名		健康講座	12.8
千々岩諒汰	作物研究室	統計ゼミ	R2.9.29
松葉一樹	作物研究室		R2.10.13
芋川あゆみ	野菜研究室		R2.10.27
岩永響希	野菜研究室		R2.11.10
鍵野優子	花き・生物工学研究室		R2.11.24
前田瑛里	花き・生物工学研究室		R2.12.7
飯野慎也	馬鈴薯研究室		R2.12.7
松本健資	馬鈴薯研究室		
五十嵐総一	土壌肥料研究室		
永石久美子	病害虫研究室		
柳井瑞帆	病害虫研究室		
前田良輔	カンキツ研究室		
中尾隆寛	茶業研究室		
柿山息吹	茶業研究室		
早田 剛	大家畜研究室		
塩屋ちひろ	大家畜研究室		
松葉一樹	作物研究室	新人研究員研修	R2.6.22～23
前田瑛里	花き・生物工学研究室		R3.1.19
松本健資	馬鈴薯研究室		
鎌田政諒	森林研究部門		
柳井瑞帆	病害虫研究室		
前田良輔	カンキツ研究室		
柿山息吹	茶業研究室		
塩屋ちひろ	大家畜研究室		
農林技術開発センター職員 32名		第1回合同ゼミ 土壌診断の解説と土づくりの効果 土壌の基礎と排水対策	R2.8.27
農林技術開発センター職員30名		第2回合同ゼミ わかりやすいプレゼン資料の作り方 先輩研究員に聞く！査読付論文投稿	R2.12.2
農林技術開発センター職員 42名		第3回合同ゼミ 退職者記念講演	R3.3.26

I. 概況および総括

(5)その他の研修

研修者氏名	所属名	研修名	研修機関	研修期間
松本健資	馬鈴薯研究室	大特(農耕用)安全特別研修	農業大学校	R2.4.23
迎田幸博	馬鈴薯研究室	ドローン操縦講習	(株)フライトパイロット	R2.2.15~18
坂本 悠	馬鈴薯研究室	ポテトフォーラム(オンライン)	ポテトフォーラム実行委員会	R3.1.27
鎌田政諒	森林研究部門	ドローン操縦士認定講習	(株)フライトパイロット	R2.6.19~20
小関 薫	森林研究部門	有用植物の利用	開聞山麓香料園	R2.11.21
法村彩香	カンキツ研究室	革新的農業技術対応人材育成促進事業研修	農研機構農業情報研究センター	R2.12.7~15
松永将伍	中小家畜・環境研究室	肉質分析の技術習得のための研修	鹿児島大学	R2.11.16~20
松永将伍	中小家畜・環境研究室	R2年度食肉鶏卵・乳製品の官能評価ワークショップ-官能評価データの解析-	農研機構畜産研究部門	R2.11.12~13

I. 概況および総括

10. 受託研修等

(1) 農業指導者等実技研修および一般研修(農大含)

受入部門・室名	研修者氏名・人数	依頼機関名	研修項目	研修期間
研究企画室	22名	長崎県新規就農相談センター	令和3年度技術習得支援研修「農業経営概論」	R2.7.27~28 R2.11.19
研究企画室	27名	長崎県新規就農相談センター	令和3年度技術習得支援研修「農業技術開発」	R2.6.4 R2.10.7
食品加工研究室	農業者、食品製造業者 16名	五島地域加工業務用産地育成協議会	「かんころ餅等加工食品に活かせる賞味期限等向上対策」研修会	R2.12.9
作物研究室	農大養成部1年生 32名	農業大学校	作物概論講義	R2.5.21、6.9、7.21、7.30
馬鈴薯研究室	農業大学校32名	農業大学校	作物保護実験	R2.5.18
森林研究部門	森林組合職員 11人	長崎県森林組合連合会	獣害対策研修	R2.7.9
森林研究部門	森林組合・振興局 10人	林政課	森林作業道作設技能者研修	R2.10.22
森林研究部門	種苗業者 3人	林政課	林業種苗生産事業者講習会	R2.11.26
土壌肥料研究室	農大養成部1年生・24名	農業大学校	土壌肥料実験	R2.5.2、5.28、6.2
土壌肥料研究室	新規就農希望者 25名	新規就農相談センター	令和2年度技術習得支援研修第1期基礎技術研修(農業環境)	R2.6.5
土壌肥料研究室	新規就農希望者 25名	新規就農相談センター	令和2年度技術習得支援研修第1期基礎技術研修(土壌分析)	R2.6.5
土壌肥料研究室	新規就農希望者 10名	新規就農相談センター	令和2年度技術習得支援研修第2期基礎技術研修(農業環境)	R2.10.26
土壌肥料研究室	新規就農希望者 10名	新規就農相談センター	令和2年度技術習得支援研修第2期基礎技術研修(土壌分析)	R2.10.26
病害虫研究室	農大養成部1年生・32名	農業大学校	作物保護実験	R2.5.12 R2.6.12
カンキツ研究室、ピワ・落葉果樹研究室	農大養成部果樹学科2年生・5名	農業大学校	果樹新技術について	R2.5.18、6.8、7.6、8.5、9.8 9.9
カンキツ研究室、ピワ・落葉果樹研究室	果樹技術者協議会会員	果樹技術者協議会	果樹の管理	R2.7.14、12.24 R3.1.20
畜産研究部門	5名	農業大学校	研究等概要(座学)、施設機械等視察	R3.3.1
大家畜研究室	4名	農業大学校	酪農飼養管理実習	R3.12.17

(2) 普及指導員研修

受入部門・室名	研修者氏名	振興局名	研修内容	研修名	研修期間
研究企画室	井手真奈美 森 大智 園田真一郎 峰 孝介 九村香菜子 熊本 傑	県央 島原 島原 島原 県北	「農業経営研修」 ・農林業基準技術について ・経営指導に係るツール活用	新任普及指導員集合研修 (新規採用者、新任者)	R2.5.22

I. 概況および総括

	二宮京平 塩崎杏子	県北 県北			
干拓営農研究部門	森 大智 峰 孝介 荒木佑和	県央 島原 島原	諫早湾干拓地における野菜栽培の実際	新任普及指導員集合研修(野菜)	R2.6.8
作物研究室	塩崎杏子	県北	長崎県における農産関係試験研究について	新任普及員指導員研修	R2.9.15～17
馬鈴薯研究室	森 大地 峰 孝介 荒木祐和	県央 島原 島原	ばれいしょ栽培の実際	新任普及指導員専門研修	R2.6.4
馬鈴薯研究室	小鉢将平 高野廉馬 堀田修平	島原 県北 県北	ばれいしょの栽培管理および病害について	専門技術向上研修(野菜)	R2.9.4
土壌肥料研究室	普及指導員 33名	県央	土壌診断ツールの活用	県央振興局職場研修	R2.8.31
果樹・茶研究部門	森 大智 井手真奈美 峰 孝介 九村香菜子 園田真一郎 塩崎杏子 熊本 傑 二宮京平	県央 県央 島原 島原 島原 県北 県北 県北	果樹に関する試験研究状況	新任普及指導員集合研修(新規採用者、新任者)	R2.5.20
果樹・茶研究部門	内山さつき 川良将一郎 福田弘子	県央 県央 島原	課題解決に関わる技術の習得と指導能力向上	専門技術向上基礎研修	R2.10.12
果樹・茶研究部門	園田真一郎 熊本 傑	島原 県北	果樹全般に関わる基礎知識の習得	新任普及指導員研修	R2.5.26～27、 6.4～5、7.1～2
果樹・茶研究部門	佐賀県普及 指導員6名	佐賀県	果樹の新技术と課題解決手法の習得	スペシャリスト機能強化研修	R2.11.16
畜産研究部門	川口翔太 二宮京平 島崎百伽	県央(西 海) 県北 県北	畜産に関する試験研究の概要	新任普及指導員集合研修	R3.3.12

(3) 体験学習(インターンシップ含)

受入部門・室名	依頼機関名	対象者	研修項目	期間
干拓営農研究部門	長崎県立佐世保北中学校	30名	研究所訪問 「諫早湾干拓地の環境保全型農業とスマート農業」	R2.10.22
土壌肥料研究室	長崎総合科学大学	12名	環境調節工学実験における職場体験	R2.12.1
果樹・茶研究部門(果樹)	長崎県立佐世保北中学校2年生	41名	職場体験学習	R2.10.22
果樹・茶研究部門(果樹)	長崎県立希望が丘高等特別支援学校	5名	校外学習	R2.11.26
果樹・茶研究部門(果樹)	大村市立郡中学校2年生	13名	職場体験学習	R3.2.18

I. 概況および総括

11. 視察来場者・技術相談および巡回指導等(件数、人数)

部門名	室名	視察		技術相談		巡回指導		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	0	0	0	0	0	0	0	0
	食品加工研究室	0	0	31	50	3	4	34	54
	小計	0	0	31	50	3	4	34	54
干拓営農研究部門		1	32	13	13	0	0	14	45
農産園芸研究部門	作物研究室	1	3	30	30	7	75	38	108
	野菜研究室	5	28	6	6	7	28	18	62
	花き・生物工学研究室	3	48	27	37	27	66	57	151
	馬鈴薯研究室	0	0	69	78	0	0	69	78
	小計	9	79	132	151	41	169	182	399
森林研究部門		0	0	35	35	18	43	53	78
環境研究部門	土壌肥料研究室	1	14	43	61	2	11	46	86
	病害虫研究室	0	0	18	86	0	0	18	86
	小計	1	14	61	147	2	11	64	172
果樹・茶研究部門	研究調整室	1	7	5	5	0	0	6	12
	カンキツ研究室	5	60	72	75	2	5	79	140
	ピワ・落葉果樹研究室	13	180	68	68	5	36	86	284
	茶業研究室	3	5	108	172	0	0	111	177
	小計	22	252	253	320	7	41	282	613
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	1	3	14	14	62	75	77	92
	中小家畜・環境研究室	2	4	15	15	4	10	21	29
	小計	3	7	29	29	66	85	98	121
合計		36	384	519	710	119	310	674	1404

12. 審査員・講師(件数、人数)

部門名	室名	審査員	講師		合計	
		件	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	3	2	48	5	48
	食品加工研究室	1	1	16	2	16
	小計	4	3	64	7	64
干拓営農研究部門		0	0	0	0	0
農産園芸研究部門	作物研究室	16	1	35	17	35
	野菜研究室	0	0	0	0	0
	花き・生物工学研究室	2	0	0	2	0
	馬鈴薯研究室	1	3	4	4	4
	小計	19	4	39	23	39
森林研究部門		7	6	43	13	43
環境研究部門	土壌肥料研究室	0	9	207	9	207
	病害虫研究室	0	1	20	1	20
	小計	0	10	227	10	227
果樹・茶研究部門	研究調整室	0	2	70	2	70
	カンキツ研究室	0	5	105	5	105
	ピワ・落葉果樹研究室	0	28	319	28	319
	茶業研究室	4	0	0	4	0
	小計	4	35	494	39	494
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	0	13	13	13	13
	中小家畜・環境研究室	0	10	64	10	64
	小計	0	23	77	23	77
合計		34	81	944	115	944

I. 概況および総括

13. 公開イベント

イベント名	場 所	来場者数	開催日
みかんのこと、知ってる？	諫早市立たらみ図書館		R2.1.26～2.7
学童収穫体験(農産物の提供)	干拓営農研究部門	680人(農産物提供者数)	R2.12.8-9

14. 表彰

受賞者名	部門・室名	受賞名	業績の名称	受賞日	受賞場所
宮寄朋浩	干拓営農研究部門	令和2年九州農業食料工学会賞	諫早湾干拓地における大型農業機械利用と農業生産技術の高度化に関する研究	R2.9.17	オンライン(福岡市)

15. 資格等取得

取得者名	部門・室名	資格名	取得日
松本健資	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	大型特殊第一種免許(農耕車用)	R2.4.24
松葉一樹	農産園芸研究部門 作物研究室	大型特殊第一種免許(農耕車用)	R2.5.1
柳本和哉	森林研究部門	第1種衛生管理者	R2.11.30
溝口哲生	森林研究部門	わな猟狩猟免許	R2.12.25
鎌田政諒	森林研究部門	ドローン操縦士(マスター)	R2.6.2
溝口哲生 副山浩幸 森口直哉	森林研究部門	ドローン操縦士(マスター)	R2.3.12
山下次郎	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室	無人航空機操縦技能コース修了	R3.1.27
山下次郎	果樹・茶研究部門 カンキツ研究室	ドローンオペレーター修了	R3.3.1

16. 農林業セミナー

回数	テーマ	講 師	参加人数	開催日
第18回	近年の気象状況と気象情報の利用 農作物生育予測や病虫害発生予測等を行う栽培管理支援システムの利活用	長崎地方気象台 調査官 松本義幸 農研機構 九州沖縄農業研究センター 生産環境研究領域 農業気象グループ グループ長 柴田昇平	47	R2.8.28
第19回	農作物の出荷予測の活用と実際 光センシング技術による農産物の非破壊鮮度評価	株式会社 NTT データ 第三金融事業本部 戦略ビジネス本部 食農ビジネス企画担当 課長代理 西崎昌宏 東京大学 大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 生物システム工学研究室 准教授 牧野義雄	44	R2.10.28
第20回	ネットワークカメラとAIを活用したイチゴ生育解析システムの実証活動 ドローンリモートセンシングを用いた空撮・解析技術	キヤノン IT ソリューションズ株式会社 R&D 本部 先進技術開発部 IT アーキテクト 政井隆之 干拓営農研究部門 主任研究員 宮寄朋浩	41	R2.12.9
第21回	農林業分野におけるIT活用セミナー 食農分野における取組み・環境制御関連製品のご案内	株式会社 デンソーウェーブ AUTO-ID事業部エンジニアリング部 コトづくり推進室 主任 脇田健司 株式会社デンソー フードバリューチェーン事業推進部	50	R3.3.16

I. 概況および総括

	GoogleEarthEngineで気軽に始める衛星画像解析 気象要因とカンキツの糖度・酸含量の関係性をAIで解析するための手法	FVC事業戦略室 事業推進部 係長 山田清治 森林研究部門 研究員 鎌田政諒 果樹・茶研究部門 カンキツ研究室 主任研究員 法村彩香		
--	---	---	--	--

17. アグリイノベーションプラットフォーム

1)現地検討会(開催日:R2.11.19、場所:雲仙市ふるさと会館、参加人数:91名)

内容	テーマ	講師
講演	ながさき Society5.0 推進プラットフォームの取り組みについて 中山間地におけるブロッコリーの生産から出荷をつなぐスマート農業システムの概要 厳しい時代を農業で生き抜く考え方	長崎県企画部次世代情報化推進室 室長 小川昭博 島原雲仙農協営農部 次長 林 和昭 日本協同企画株式会社 代表取締役社長 宮田和男
展示	ブロッコリー自動選別機 防除・運搬UGV車両	日本協同企画株式会社 APEX JAPAN 株式会社